

イラクサ科

コケミズ

Pilea peploides (Gaudich.) Hook. et Arn.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… -

■ 県内分布

阪神、但馬

■ 国内分布

本州(関東以西)、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○

詳細は非公開

■ 特記事項

県内では3ヶ所に知られている。

■ 保護上の留意点

生育地の湿地環境の保全が重要である。

■ 種の概要

山地の湿地に生える一年草。茎は下部で分枝し、高さ5-15cmになる。葉は卵円形で長さ5-10mm、先はやや円く基部はくさび形で、全縁または不明瞭な波状になり、葉身と同じ長さの柄がある。表面には横に並ぶ鍾乳体が明瞭にあり、裏面には褐色の点がある。花は3-7月。雄花と雌花が混生して頭状に集まり、無柄で葉腋につく。